

**【22卒学生・20代意識調査】新型コロナウイルス感染拡大前と比較し、希望業界が変化した人は20代転職希望者のほうが多い。**

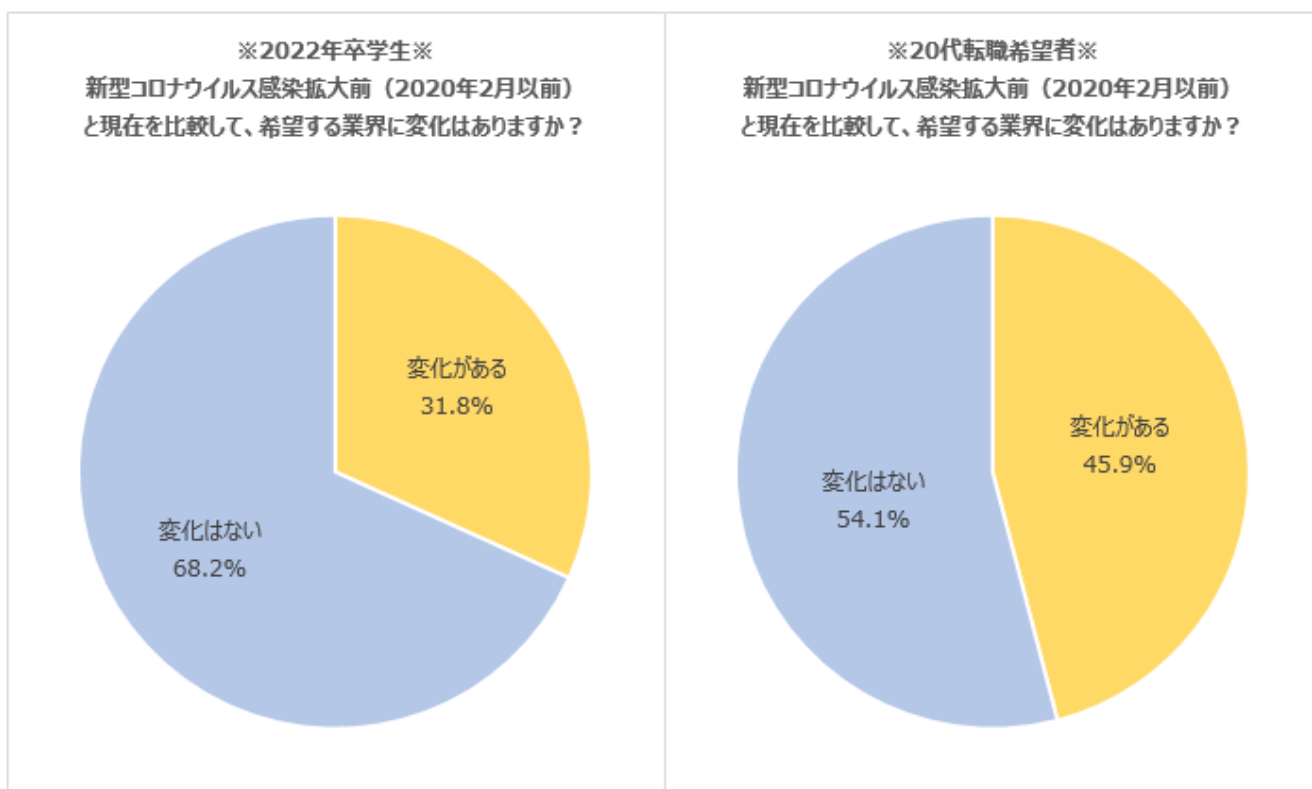
**希望業界は22年卒は「メーカー」、20代は「IT・通信・インターネット」が最多。**

株式会社学情は、2022年卒学生と20代の仕事観や転職意識をひも解くために、アンケート調査を実施しました。今回は、新型コロナウイルスの感染拡大前と比較して、「転職を希望する業界に変化があったか」について調査。「希望する業界」に変化があった人は、2022年卒で31.8%、20代転職希望者で45.9%となりました。20代転職希望者のほうが、新型コロナウイルス感染拡大前と比較して、「希望する業界」に変化があったことがわかります。希望に変化があった人の希望業界は、2022年卒学生は「メーカー」が最多で45.6%、20代転職希望者は「IT・通信・インターネット」が最多で46.9%となりました。

【TOPICS】

- (1) 2022年卒学生よりも、20代転職希望者のほうが「希望業界」に変化のあった人が多い結果に
- (2) 「希望に変化があった」人の希望業界：2022年卒学生は「メーカー」が最多で45.6%、20代転職希望者は「IT・通信・インターネット」が最多で46.9%
- (3) 企業を選ぶ際に重視するポイントは「職種/仕事内容」が最多。20代転職希望者は「条件」重視の傾向

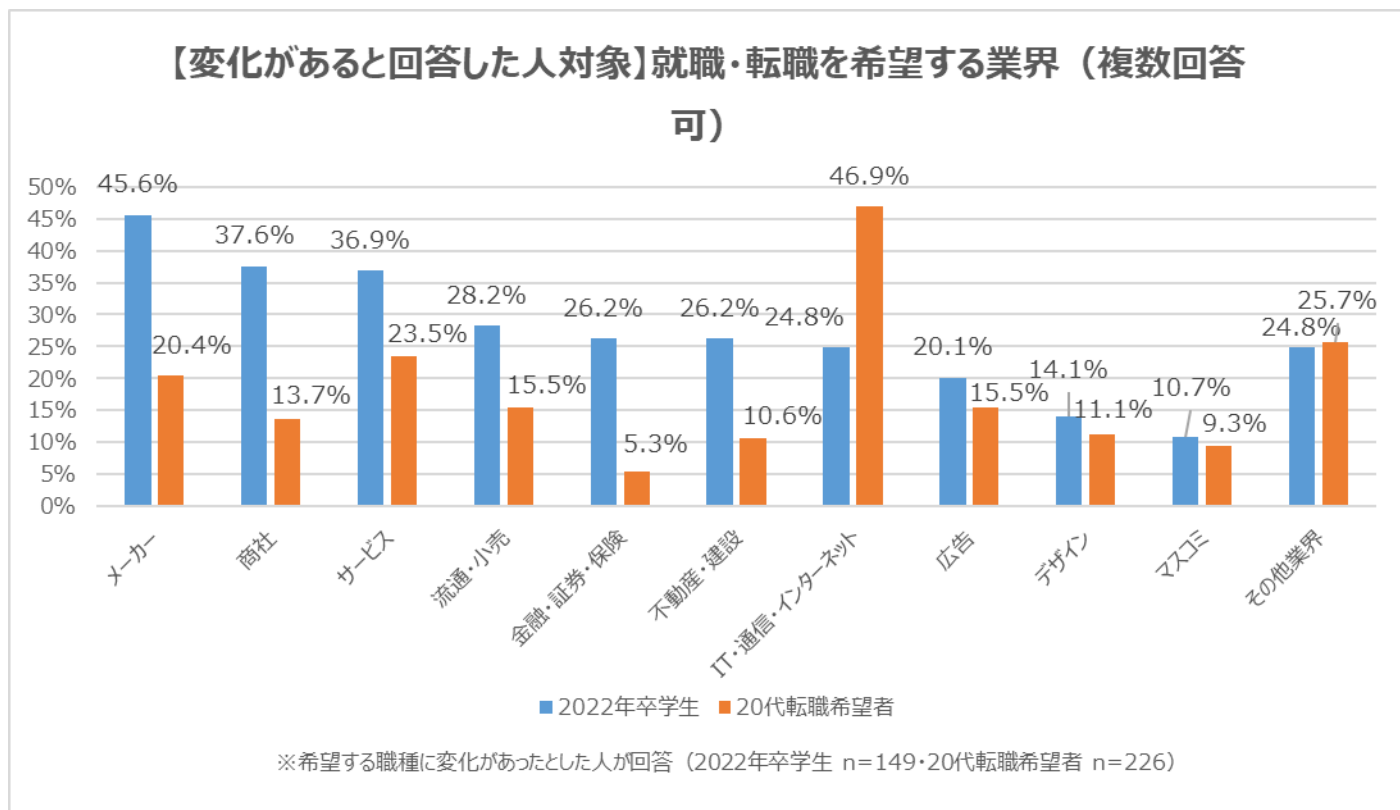
**(1) 2022年卒学生よりも、20代転職希望者のほうが「希望業界」に変化あった人が多い結果に**



新型コロナウイルス感染拡大前（2020年2月以前）と比較して、希望する業界に変化があった人は、2022年卒学生では31.8%、20代の転職希望者では45.9%となりました。変化している割合は、20代転職希望者のほうが14.1ポイント高く、2022年卒学生よりも、20代転職希望者のほうが新型コロナウイルス感染拡大前から「希望業界」が変化していることが分かります。

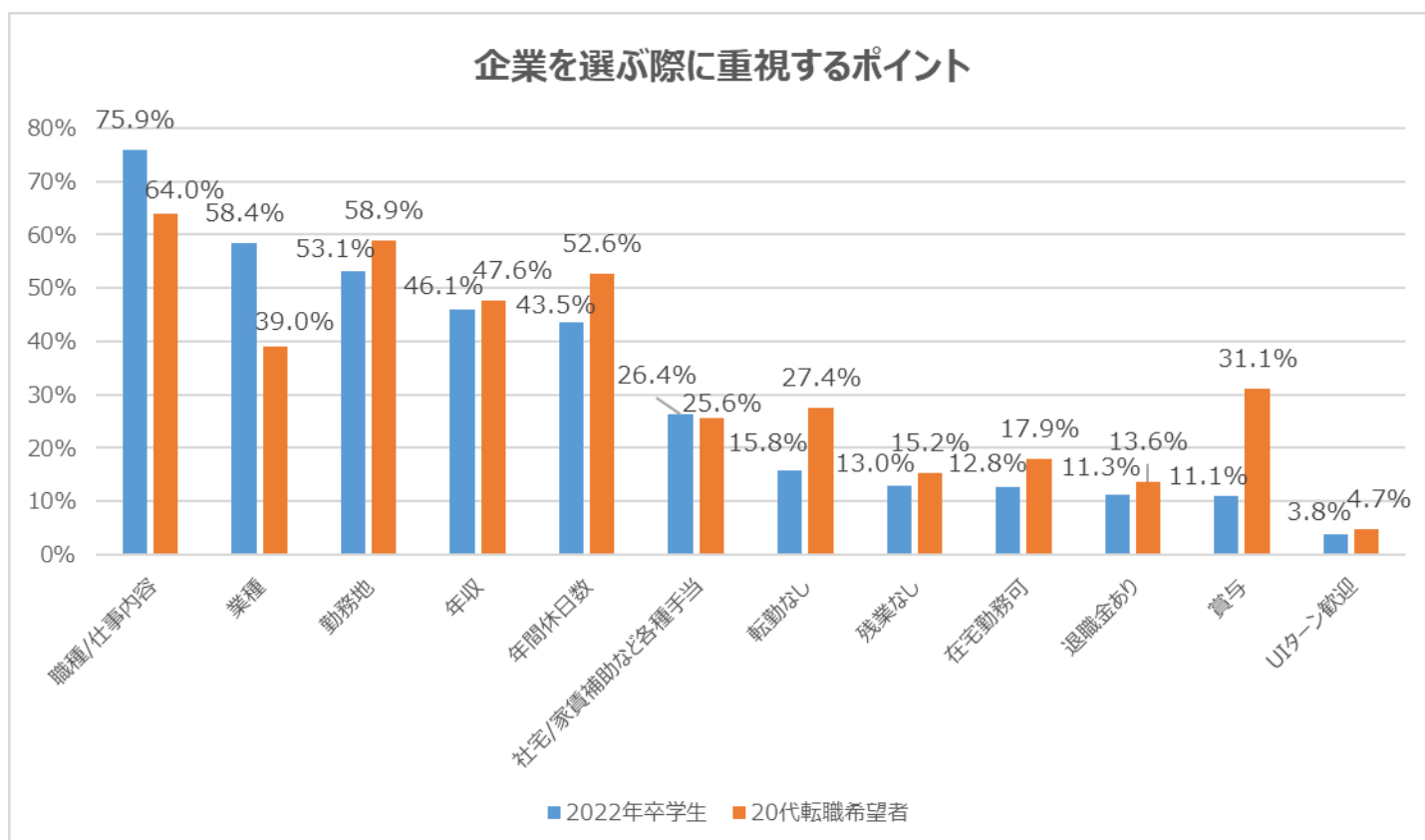
**(2) 「希望に変化があった」人の希望業界：2022年卒学生は「メーカー」が最多で45.6%、**

**20代転職希望者は「IT・通信・インターネット」が最多で46.9%**



「新型コロナウイルス感染拡大前と比較して、希望業界に変化があった」と回答した2022年卒学生が、就職を希望している業界は、「メーカー」が45.6%で最多。次いで、「商社」37.6%、「サービス」36.9%と続きます。一方、20代の転職希望者は「IT・通信・インターネット」が46.9%で最多。次いで回答を集めた「サービス」23.5%や、「メーカー」20.4%を大きく引き離す結果となりました。20代転職希望者は、2022年卒学生と比較すると、ITの分野での「スキル」の習得や、コロナ禍で需要の拡大が見込まれるインターネット関連での転職を希望する20代が多いことが推察されます。

### (3) 企業を選ぶ際に重視するポイントは「職種/仕事内容」が最多。20代転職希望者は「条件」重視の傾向



企業を選ぶ際に重視するポイントは、2022年卒学生・20代転職希望者ともに「職種/仕事内容」（2022年卒学生：75.9%、20代転職希望者：64.0%）が最多になりました。次いで回答を集めた項目は、2022年卒学生では「業種」（58.4%）、「勤務地」（53.1%）と続きます。一方、20代転職希望者は、次いで回答を集めた項目が「勤務地」（58.9%）、「年間休日数」（52.6%）となっており、20代転職希望者は、条件面を重視していることが伺えます。

#### ■調査概要（2022年卒）

- ・調査対象：「あさがくナビ 2022（通年採用対応ジョブ型 インターンシップサイト）」へのサイト来訪者
- ・調査方法：「あさがくナビ 2022」にアクセスしたサイト来訪者に、アンケートのポップアップを表示
- ・調査期間：2020年9月24日～2020年10月1日
- ・有効回答数：469名

#### ■調査概要（20代転職希望者）

- ・調査対象：[20代専門]転職サイト「Re就活」へのサイト来訪者
- ・調査方法：「Re就活」にアクセスしたサイト来訪者に、アンケートのポップアップを表示
- ・調査期間：2020年9月23日～2020年9月29日
- ・有効回答数：492名